

鞍手ICの設置により地域活性化に寄与

<地域活性化の推進>

○高速広域交通軸が強化され、都市や主要交通拠点(北九州空港・門司港等)への移動時間が短縮し、通勤・物流等が効率化。

○地域の産業育成(先端産業・地場産業等)や観光地・文化施設等へのアクセス向上による雇用の創出、若者の定住化など、地域の活性化に寄与。

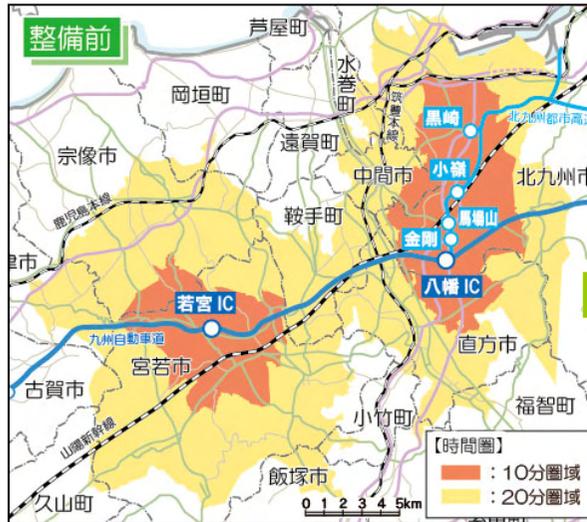


<利便性の向上>

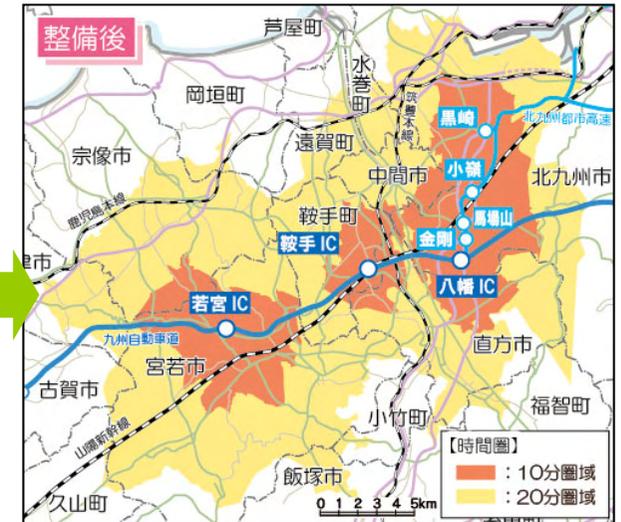
●地域の主要拠点から九州自動車道を利用しての移動時間が大幅に短縮されます。
 ●鞍手市街からの最寄りのインターチェンジが、現行の八幡インターチェンジから鞍手インターチェンジとなり、九州自動車道までの所要時間が約15分短縮。

●九州自動車道への10分・20分間移動圏域が大幅に拡大します。
 ●若宮ICと八幡IC間に新たに鞍手ICを設置することにより、地域におけるインターチェンジからの10分圏や20分圏が拡大し、地域間の通勤・物流などの効率化。

九州自動車道への10分・20分間移動圏域



▲ 高速ICの時間圏(鞍手IC整備無し)



▲ 高速ICの時間圏(鞍手IC整備有り)